

# 平成26年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術 研究発表会の開催について

立山砂防事務所管内は全国屈指の土砂災害発生の高い箇所であり、直轄施行開始以来幾度の土砂等災害と工事事故を経験しながら、官民ともに安全施工の技術向上を図っていますが、その大部分が一部の企業・技術者の経験によるなど、必ずしも普遍的とは言いがたい状況にあります。また、技術者の世代交代が進みつつある昨今の状況下では、この技術が確実に受け継がれて行くことは難しく、早急に措置を講じる必要があります。

本発表会は、平成11年度より毎年、立山砂防等における工事従事者が一堂に会して、安全施工のための諸施策について論文発表を行うものです。これにより、相互に技術を学び合いその普遍化を図るとともに、砂防技術、砂防情報技術、安全施工についての専門的な知識を有する方々の意見を仰ぎ、立山砂防工事の安全施工管理技術の向上を図るものです。

なお、応募された論文は厳選なる審査により、優秀と認められるものについて表彰し顕彰することとしています。

## 記

開催日：平成27年2月18日(水)13時00分～17時00分

会場：とやま自遊館 自遊館ホール

発表会次第：記者発表資料別紙のとおり

参加人員：170人程度

発表論文：8編(応募31編のうち)

応募論文：35編(立山砂防事務所発注工事30編、特別寄稿(富山県発注工事)1編、特別寄稿(設計・防災点検業務及び監督職員等)4編)

表彰：最優秀賞1編、優秀賞2編、奨励賞5編を予定

主催：立山砂防事務所工事安全対策協議会

後援：富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署、建設業労働災害防止協会  
(社)富山県建設業協会、富山市建設業協会、立山町建設業協会  
(一社)北陸地域づくり協会、実業建設新報社、富山県土木施工管理技士会  
砂防施工管理研究会

## 取材上の留意点

- ①取材は開会から閉会挨拶まで可能です。②会場内に記者席を用意して有ります。
- ③論文集等の資料は当日受付でお渡しします。
- ④名刺等をいただければ表彰結果を別途お知らせします。

## お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所

副所長(技術)

福田 光生

工務課長

藤田 幸雄

電話 076-482-1111 (代表)

FAX 076-482-1101

## 立山砂防事務所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら 



国土交通省北陸地方整備局

# 平成26年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

日 時 平成27年2月18日（水） 13時00分～17時00分  
会 場 とやま自遊館 自遊館ホール（富山市湊入船町9番1号）  
主 催 立山砂防事務所工事安全対策協議会  
後 援 富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署、建設業労働災害防止協会富山県支部  
(社)富山県建設業協会、立山町建設業協会、富山市建設業協会、実業建設新報社  
(一社)北陸地域づくり協会富山支所、富山県土木施工管理技士会、砂防施工管理研究会

## 次 第

### ■工事安全施工管理技術研究発表会

自遊館ホール

13:00 開 会

主催者挨拶

工事安全対策協議会長（立山砂防事務所長）

後援機関の紹介

審査委員の紹介

13:15 論文発表及び質疑応答（発表12分、質疑3分）

1. (株)高田組

橋場 洋平

論文No.1 砂防堰堤工事における安全対策について

2. 丸新志鷹建設(株)

村山 稔

論文No.6 H26 湯川第13号砂防堰堤工事における安全対策について

3. 新栄建設(株)

中林 善太

論文No.12 H26 有峰下流左岸山腹工における安全対策について

4. 松嶋建設(株)

松嶋 幸治

論文No.17 二の谷溪岸対策工事の無人化施工における安全対策

※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。

14:15 ( 休 憩 14:15～14:30 )

14:30 5. 砺波工業(株)

島田 昌明

論文No.23 砂防堰堤補強工事における安全対策について

6. 大高建設(株)

森 謙一

論文No.25 軌道沿線敷き工事における安全対策について

7. ダイチ(株)

川上 浩史

論文No.31 法面工事における安全対策

8. 立山砂防事務所 水谷出張所

今井 達也

論文No.32 有峰資材運搬道路スゴ谷線での岩盤崩落対策について

※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。

15:30 ( 休 憩 15:30～15:35 )

審 査

論文審査 (審査委員室)

15:35 特別講演

立山カルデラ砂防博物館 学芸課

丹保

俊哉 主任学芸員

「立山の地震と火山活動」

16:15 ( 休 憩 16:15～16:25 )

16:25 審査結果発表

審査委員長：北陸技術事務所長

16:30 表 彰

工事安全対策協議会長

16:45 講 評

富山労働基準監督署長

16:50 閉会挨拶

工事安全対策協議会副会長

17:00 閉 会